

# おりもとだより

2017年  
**春号**  
vol.33



## 豊中 織元®

「迷っていたけれど思いきって着物で行ったら良かったわ。」嬉しいお言葉を頂戴いたします。

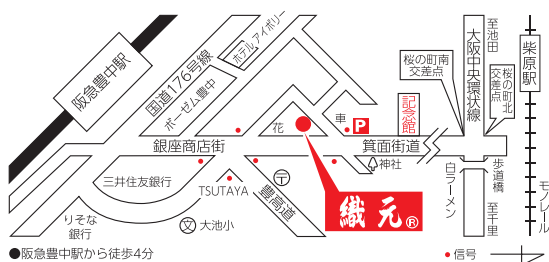
時間に余裕がなかったり、目立ちすぎてしまうのでは、と躊躇なさっていてもお召しになって行かれると、周りの方々も感動され、ご本人様も、より特別な思い出深い日になったと何うと私共も本当に有り難く思います。

季節やお喜び、礼をつくした装いで、その場の雰囲気までかえてしまう力が着物にはあるのではないのでしょうか。

組み合わせ、着付け、お手入れなど心配ごとは織元にお任せくださいませ。



消墨色に羊歯文様を  
繊細な欄糸目で描いた  
訪問着  
やわらかい桜色の  
袋帯でシックな中にも  
女らしさを



●阪急豊中駅から徒歩4分  
〒560-0021 豊中市本町4-1-8  
http://www.orimoto-t.co.jp TEL 06-6849-5298(代) FAX 06-6852-1021



春らしい鶺鴒色に  
百花散し文様をあしらった  
付下にモダン可愛い織の  
名古屋帯

上質な糸の艶が美しい  
上原達也さんの市松織に  
凛とした孔雀文様の  
エキゾチックな袋帯

顔映りの明るいタンポポ色の  
越後真綿紬  
濃藍がきりりと印象的な  
湯本エリ子さんの染帯

爽やかな薄青磁色に絞りの梅も  
愛らしい松竹梅文様の訪問着  
格調を引き出す魚々子縞の  
シンプルな帯は北村武資作

ほんのりピンクを感じる梅ねず地に  
鼓や能管文様をあしらった訪問着  
艶のある正倉院文様の袋帯で  
クールな優美さを